

養生は治療に勝る

漢方・養生法で病気になる前に病気を治す

養生とは、病気を未然に防ぐこと。漢方・養生専門の相談薬局、太海堂漢方の薬剤師西口さんは「そのためには、自分の体を医者まかせにせず、自分自身の体をよく知ること。そして病気になる前に体質にあった養生法を実践し、万が一病気を発症しても『自分で治す』という意識を持つことが大切」と話す。

歴史に培われた

経験と知恵

国内の病院で行なわれているほとんどの治療は西洋医学によるもの。これに対して東洋医学とは、針灸、漢方に代表される中国発祥の医学だ。日本で西洋医学が主流となつている現在、アメリカでは西洋医学のなかに、積極的に東洋医学の知恵を取り入れようとする動きがあるという。西口さんは、

「実際に、体調が悪いと感じて病院の検査を受けても数値として表れない病気になる。病院に行っても原因が分からず相談に来られる方も多くいらっしゃるんです」と話す。

東洋医学は伝統医療。長い歴史の中の経験から築かれた膨大な知識と知恵がある。それをもとに、体の変化をみつけていくのが特徴だ。

まずは気軽に相談してみよう

東洋医学の治療は、体質を探ることから始まる。日ごろの症状、顔色、体格、皮膚の張り、目の状態、話す声の強さなどから、体がどんな状態にあるのかを問診し、体質を教えてくれる。

「今は健康に関する情報が多い時代。例えばテレビで『水分を多く取りましょう』といつても水分をとったほうがいい人と控えたほうがいい人と体質によって違うんです。自分の体質を知りたい、本当に自分にあう養生法は何か、そんなちょっとしたことでも気軽に相談にきてほしい」と西口さん。

また、こんなことも話してくれた。「秋田県に多い、脳卒中。倒れてから病院に運ばれる人が多く、突然やってくる病気と思われがちですが、事前に兆候はあるものなんです。体調の変化を観察し、状態に合わせて生活習慣を変えていけば県民病と言われる脳卒中も防ぐこともできるんですよ。もし発症してしま

つても多種の生薬が様々な後遺症に優れた力を発揮します」

病気になってから病院に行くのでは遅い。病気になる前に体のことを何でも相談できる窓口を見つけて気軽に相談してみよう。西口さんは最後に

「さまざまな疾患・難病などでお悩みの方もあきらめず自然治癒力を信じて相談にきてください」と添えた。



患者さんの話を聞いた上で漢方の理論に基づき、その人の症状に合わせて薬局製剤中の漢方薬を選んで勧めてくれます。「病気を克服された方も多数いらっしゃいます。お力になれるように精一杯努力いたします」



まごころでつくす 相談薬局 **太海堂漢方**



営業時間：10月～3月 AM10:00～PM6:00
4月～9月 AM10:00～PM7:00

定休日：毎週月曜日、第三日曜日
〒010-0041 秋田市広面字谷地田51-3
TEL/FAX.018-836-4970
URL <http://www.taikaidou.com>
E-mail info@taikaidou.com

